

情報不足を感じている

あなたのQに答える

1 通知表の読者は保護者と子ども
指導要録は学校保管の原簿

通知表とは、単に、子どもの学習結果を家庭に知らせることのみが目的ではない。それはむしろ手段。
重要なのは子どもの新たな学習の励みになること。そのためには、子どもへのかかわり方をよりよいものにするための手掛かりを、保護者が読み取れる形式と内容でなければならぬ。

さらに、教師自身が自己の教育を反省し、家庭の理解と協力を得て、子ども一人ひとりに即した新たな指導のあり方を創造するための出発点になるもの。これが通知表である。

この条件を満たすために最も重要なことは、通知表の表現形式と記述内容が「具体的」で「平易」であること。それを読んだ保護者が、子どもの学習の姿を具体的に理解できなければならないからである。とりわけ生活科の場合このことは重要である。

理由は、生活科の学びと育ちの場は学校の中でなく子どもの生活の場と協力がなければ、生活科は目的を十分に達成できないはず。

加えて、生活科の学習を構成する活動や体験の基本は、子どもが生活する地域の特性を生かすこと。そのため、

生活科の単元とその評価基準は学校により異なり多様なものになるはず。当然、通知表も「多用途」が基本。

他方、学習指導要録は、学校で保管する原簿として、子どもの学籍と学習状況を統一された形式により簡潔に記録するもの。したがって、学習指導要録と通知表は本来異なる目的と表現形式により記述されるものである。

ただし、通知表は日常の学習指導と評価の積み重ねに基づき表記されるはず。その日常の評価あり方の基本原則が、学習指導要録の改訂の趣旨やそこに示された観測別の評価基準と参考資料（生活科の場合は三種）である。

2 評価研究の先進研究校・本

生活科の評価を最も実践的かつ体系的に紹介した本は、上越市立大手町小の「生活科の学習の成立と評価」（日本教育新聞社）であろう。また、自己評価にこだわって生活科発足以前から地道に研究を積み上げてきた、静岡大学教育学部附属浜松小学校の統合活動の実践も上げておきたい。

これ以外にも優れた評価研究に基づく生活科実践は多々ある。だが、いずれも参考にしてほしい。生活科の評価に関する限り、学校独自のものを創造する。てま、ひま、を厭わないで

ほしいからである。
その意味で、最も基本的な文献は、中野重人視学官が評価と指導の部分を加筆して新たに著した「新訂生活科教育の理論と方法」（東洋館出版社）である。熟読味わいたい。

3 通知表の具体例

生活科の趣旨を体現した通知表として、次頁に浜松市立曳馬小学校（杉山善枝校長）の「生活科子どもプロフィール」を紹介しておきたい。通常の通知表とは別に生活科のみ独自に一枚のカードとして作成したものである。

左上が表側。保護者にこのカードから理解してもらいたい内容が生活科の目標とともに平易に述べられている。右上がその裏。上段に一学期の単元名と評価基準。指導要録の三観点を基にやはり平易に記述されている。下段は教師が記入する「その子らしさ」と保護者による「ご家庭から」。

二学期は左下。下段の「ほく、わたしのひとこと」の欄に子ども自身が記入する。三学期は右下。」としておきの写真」の欄に一年間の子どもの成長を象徴する写真が貼られる予定。いずれもこれまで想像もできなかった表現形式。通知表が誰のためのものかを、生活科は改めて教えてくれる。

静岡市立曳馬小学校
生活科子どもプロフィール

〇私たちは、子どものよき生活や学習を願っています。とすけ、生活科では、子ども一人一人の「その子らしさ」、学習活動や生活の様子を大切にしながら振り返らせてあげています。この「生活科子どもプロフィール」には、あなたが学校で学んだ「その子らしさ」が書いてあります。

〇通知によって読まれる子どもの顔は、ほくです。「みんなの、にいがあいている顔が、その子らしさ。」「生活科を、この通知表で振り返る機会をもちました。」

生活科の目標

- 〇自分の生活や学習を振り返ること
- 〇自分と家族や身近な人のかかわりに関心をもち、関わりを深めること
- 〇生活科や生活科の学習を通して、自分や他人のよさを認め、感謝の気持ちをもち、生活や学習に取り組むこと

静岡県立曳馬小学校
校長 杉山 善枝
主任 〇

＜1学期＞

学年名	活動の内容	あらわし
たんけん/ひらき	身近な生活や学習の様子を振り返り、自分や他人のよさを認め、感謝の気持ちをもち、生活や学習に取り組むこと。	〇
自分を知ろう	自分の生活や学習の様子を振り返り、自分や他人のよさを認め、感謝の気持ちをもち、生活や学習に取り組むこと。	〇
自分を知ろう	自分の生活や学習の様子を振り返り、自分や他人のよさを認め、感謝の気持ちをもち、生活や学習に取り組むこと。	〇
自分を知ろう	自分の生活や学習の様子を振り返り、自分や他人のよさを認め、感謝の気持ちをもち、生活や学習に取り組むこと。	〇
自分を知ろう	自分の生活や学習の様子を振り返り、自分や他人のよさを認め、感謝の気持ちをもち、生活や学習に取り組むこと。	〇

その子らしさ
授業の振り返り、自分や他人のよさを認め、感謝の気持ちをもち、生活や学習に取り組むこと。

ご家庭から
おうちで子どもが生活科で学んだことを教えてください。

静岡市立曳馬小学校
生活科子どもプロフィール

＜2学期＞

学年名	活動の内容	あらわし

ほく、わたしのひとこと
ご家庭から

（その子らしさ）

静岡市立曳馬小学校
生活科子どもプロフィール

＜3学期＞

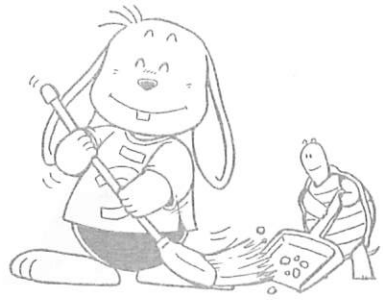
学年名	活動の内容	あらわし

（とっておきの写真）

（その子らしさ）

評価と通知表

悩むあなたにズバリ回答



●すぐ役に立つのだ！ ●大好評の新しい連載講座 ●ナマの言葉を公開 ●これは便利、全単元の評価基準と表記例！ ●どうしたらよいの…悩みに応える ◀特集ガイド



◆グラフィックコメントⅡ生活科授業のパフォーマンス
 廃品も大活躍の生活科授業 藤井 幸子 1
 ◆NHK生活科番組ガイドーNHK生活科番組グループ 8
 ◆生活科の通知表ー一番気配りしてほしい点ー奥井智久・滝沢武久・斎藤勉 9

みんなこぼれたいQ

まだ生活科に馴染めないあなたのQに答える 片上 宗二 10
 研究するほど迷いが出ているあなたのQに答える 森 一夫 12
 情報不足を感じているあなたのQに答える 馬居 政幸 14
 生活科らしい評価技法を知りたいあなたのQに答える 椎名 仁 16

生活科の評価と通知表・私の研究発表

通知表に見る生活科の評価と改善 岩城 孝次 18
 生活科の評価から通知表へ 家光 大蔵 21
 伸びを認め励ます評価の工夫 木佐貫祥一 24
 「あのねカード」曲線で生活科の評価を 山本由美子 27

単元別評価基準と通知表への表記例

1年
 「学校めぐり」の評価基準と通知表への記入例 浅井 宏史 30
 「公園にいこう」の評価基準と通知表への記入例 朝香 和也 32
 「生き物を育てよう」の評価基準と通知表への記入例 山口 さく 34
 「秋をさがそう」の評価基準と通知表への記入例 井上 和浩 38
 「家族の紹介」の評価基準と通知表への記入例 鈴木 修 40
 「遊ぶものづくり」の評価基準と通知表への記入例 土田 泰史 42
 「もうすぐ2年生」の評価基準と通知表への記入例 斎木 道雄 44
 「私の町調べ」の評価基準と通知表への記入例 町井 富子 46
 「生き物を育てる」の評価基準と通知表への記入例 本谷 宇一 48
 「雨の日を楽しく」の評価基準と通知表への記入例

通知表の記入ー私が選んだ言葉ー初公開

その子なりの良さを具体的に知らせる 工藤 昭広 62
 関心・意欲・態度は行動に表れる 毛見 隆 63
 心を伝える教師の言葉 杉森 貢 64
 一人一人のよさに目を向けた通知表を 安達 裕司 65

わが県の生活科研究動向

●生活科の授業・失敗から学ぶ技術 有田 和正 68
 ●「公開授業」から学ぶ (3) 津川 裕 70
 ●私の生活科発想物語 9 大前 宣徳 72
 ●新教育体験から語る／生活科実践への注文 9 岡野 啓 74
 ●生活科単元論 中野 重人 76
 ●生活科の教育的ルーツを探る 9

国民学校における「自然の観察」(2)

●これは便利すぐ使える生活科カード 関根勝志・高橋 勲 80
 ●これは便利すぐ使える生活科カード 川口恭子・杉山幸子 84

コピーOK教材

1年・自己評価カード 関根勝志・高橋 勲 80
 2年・自己評価カード 川口恭子・杉山幸子 84